ノ上丸漬、燒酎漬等トナシ硝子容器ニ容ルレバ愈々佳良トナル爲コノ天然畸形梅ノ接木繁殖ヲ企劃スル者モアル。

第2圖 梅ノ畸形核(實物大)

核モ亦同樣、縫合不完全開口、核面多孔狀、核ノ長徑 2.8 cm 短徑 1.9 cm 不縫合ノ部 1 cm 乃至 2 cm 不縫合開口部ノ幅ハ約 5 mm ノ畸態ヲ呈ス。

注視スベキハ縫合不全ノ果實ニシテ、外部ヨリ仁ヲ窺視スルコト自由ナル點デアル。マコトニ珍奇デ植物畸形學上ノ一材料デモアル。

本母樹ハ樹齡 40 年位デ上田市丸堀町宮下幸之助氏方ニアリ始メテ筆者ノ調査研究セシトコロ、目下ハ本縣天然記念木トシテ保護ヲ受ケツヽアル。(長野縣史蹟名勝天然記念物調査報告第拾六輯參照)。

神ノ戯レ業カ、此ノ珍果! 但シ其後續イテ本縣更級郡川中島村、村松豐男氏方ニモ同樣ノ梅樹アルヲ筆者ハ見出シタノデ或ハ核果類中ニハ此種ノ畸形品ガマダマダ發見サルヽニ非ザルカト思フ。然シ後者ハ畸形ノ程度モ頻度モ前者ニ遠ク及バナイコトヲ附記スル。

(大田繁則)

○やまゆりノ紫花品

長野縣諏訪中學校ノ飛田廣氏ガ今夏福島縣湯岐溫泉ノ一農家ニ栽培シテ居ルやまゆりノ一種ヲ臘葉ニシテ送ラレタガ、花色ガ紫紅色ヲ呈シタ極メテ美麗ナモノデ、園藝的價値モ充分ナモノダト思ツタ。本種ハ 1867 年ノ Revue Horticole 中ニ CARRIÈRE ガ *Lilium auratum* LINDLEY var. *rubrum* CARRIÈRE トシテ圖說シタモノニ相當シ、1925 年ニ出タ WILSON ノ "The Lilies of Eastern Asia" 中ニモ引用サレテアルガ、日本ノ植物學書ニハ餘リ散見セズ、從ツテ日本ノ植物家ノ間ニハ深ク知ラレテ居ナイ種類ダト思ツタノデ、此處ニ一寸紹介シテ置ク。勿論やまゆりノ基本種ト共ニ自生スルモノデアルガ、私ハ今迄ソノ自生地ヲ知ラナカツタ。トコロガ此ノ度飛田氏ノ報告ニヨツテ前記ノ地ニ自生スルコトヲ知ツタ次第デアル。即チ同氏ニヨレバ其ノ農家デハ二三年前附近ノ山中ノ崖上デ一株發見シタモノヲ栽培シテ居ルノダトノコトデアリ、其ノ後他ノ地點デモ一株發見サレタコトヲ確メタト云フ。和名モ既ニアルカモ知レナイガ、私ハマダ知ラナイノデ、カリニむらさきやまゆりト命ジテ置イタ。名ハ實ヲ現ハサズ、餘リニ平凡ニ過ギテ、花ノ雅美ヲ傳ヘ得ナイコトヲ恐レル。

(本田正次)